

開始に手間取っていたオンライン会議を ワンタップでスピーディーに レノボの専用機でクリアな音声の Zoomミーティングをストレスなく実現

USER PROFILE

株式会社ウフル

所在地：〒105-0001東京都港区虎ノ門4-3-13
ヒューリック神谷町ビル4F

設立：2006年2月

事業内容：IoTサービス事業、IoTコンサルティング事業、
IoTソリューション事業、システムインテグレーション事業、
マーケティングクラウド事業、パブリッククラウド事業、
データアナリティクス開発事業、クリエイティブ事業

URL：<https://uhuru.co.jp/>



課題

オンライン会議を行うたびに接続設定を行う必要があり、開始するまでに十数分程度を要することがあった。また、使用するPCの機種によっては音声品質が悪く、遠隔地にいる相手の発言を聞き取れず、何度も確認を繰り返さなければならないこともあった。

ソリューション

オンライン会議システムの利用環境を改善すべく、専用機であるレノボの「ThinkSmart Hub 500 for Zoom Rooms」を導入した。当該機はZoom Roomsをプリインストールしたオンライン会議システム。指でタップするだけでいつでも、時間通りにミーティングを始められるほか、コンテンツの共有も高速かつ簡単に実現可能。また、Dolby® Audio™ Premium準拠の高品質なオーディオにより、ミーティング参加者全員の発言を明瞭に伝えることができる。ベースのソフトウェアとして、社員が使い慣れたZoomミーティングと共通の操作性を持つZoom Roomsをプリインストールしていること。また社内には、ThinkPadを長く愛用しているなどレノボのファンが多いことも選定の決め手となった。

導入効果

以前と比べて格段にスムーズかつスピーディーにオンライン会議を開始できる。加えて360度集音マイクと高品質なスピーカーにより、会議室のどこからでもクリアな音声で会話ができ、限られた時間内で密度の濃い議論を行えるようになった。

IoTシステム構築支援やソリューション提供、クラウドサービスの導入支援・運用などを主要事業とするウフルは、国内外の拠点（東京、大阪、和歌山、イギリスなど）に分散する経営陣の迅速な意思決定を行うために日常的にオンライン会議を活用しています。しかし、その都度行わなければならない設定の手間や低音質により無駄な時間を費やすことも少なくありませんでした。そこでオンライン会議システムの専用機である第7世代インテル® Core™ i5 vPro® プロセッサ搭載のレ

ノボ「ThinkSmart Hub 500 for Zoom Rooms」を導入。操作パネルのボタンをタッチするだけで、クリアな音質によるオンライン会議をすぐに始められるようになりました。

より迅速な導入。最適化された設計。
第7世代インテル® i5 vPro™ プロセッサ搭載





ThinkSmart Hub 500によって、意思決定のスピードやコミュニケーションの円滑さが増しました。今後も、さまざまなイベントやプロジェクトなどにも活用の幅を広げていきたいと考えています。

株式会社ウフル
執行役員 X United
坂本 尚也氏

経営陣の迅速な意思決定を支えるツールとして重要な役割を担う オンライン会議システム

2020年に創業15年目に突入したウフルは、インターネットで企業・地域・個人をつなぎ、データの流通や活用する仕組みをつくることで、持続可能な社会に必要な新しい価値の創造に貢献してきました。

近年、クラウド事業に加えて注力しているのがIoT事業です。データと処理の分散および大量のデバイスの適切な管理を実現する仕組みをIoTオーケストレーションと定義し、「enebular (エネブラー)」と呼ぶ独自の開発・運用ツールを開発。クラウドからのエッジデバイス管理(アクティベーション)と自動的な処理配置の最適化、セキュリティ機能をサポートし、IoTにおけるシステム開発を効率的に行うためのサービスを提供しています。

また、ウフルの社員自身もインターネットやクラウドを活用した柔軟かつ場所にとらわれない働き方をしているのが特長です。東京、大阪、白浜(和歌山県)のほか、イギリスなど複数拠点に分散する役員やマネージャー、社員同士が常にネットワークでつながり、活動しています。

そうした中で、迅速な意思決定を支えるツールとして重要な役割を果たしているのがオンライン会議システムです。ウフル 執行役員 X Unitedの坂本尚也氏は、「経営会議などの重要な会議は基本的に東京本社の会議室で行いますが、すべての取締役や社外取締役が揃うわけではありません。したがって遠隔地にいる取締役や社外取締役はオンラインで会議に参加する形をとっています」と話します。

ただ、この体制に問題がなかったわけではありません。ウフルは社内標準のオンライン会議ソリューションとして「Zoomミー



株式会社ウフル 執行役員 X United 坂本尚也氏

ティング)を利用しているのですが、同システムのライセンスは個人に紐づけられており、オンライン会議を行うたびに主催者が接続設定を行う必要があります。「PCの不調などで操作が上手くいかず、参加者全員とつないで会議を開始するまでに十数分程度を要することもありました」といいます。

また、使用するPCの機種によっては音声品質が悪く、遠隔地にいる相手の発言を聞き取れず、何度も確認を繰り返さなければならないこともありました。「皆、多忙を押し集まっているにも関わらず、そんな無駄なことに時間を費やしていたのでは、肝心なことを決められなくなってしまいます」と坂本氏は強調します。

Zoom Roomsがプリインストールされた専用機ThinkSmart Hub 500を導入 本社会議室におけるオンライン会議の利用環境を大幅に改善

上記のような課題を抱えていた本社会議室におけるオンライン会議の利用環境を改善すべく、ウフルは2019年12月に第7世代イ



ThinkSmart Hub 500は、東京・大阪・和歌山・ロンドンの複数拠点をつないだ、迅速な意思決定のツールとして役立っています。ロケーション、時差によるコミュニケーションの壁を感じさせません

株式会社ウフル
CTO
古城 篤氏

インテル® Core™ i5 vPro® プロセッサ搭載のレノボ「ThinkSmart Hub 500 for Zoom Rooms」を導入しました。これは、Zoom Rooms をプリインストールしたオンライン会議システムの専用機です。

ウフル CTOの古城 篤氏は、「さまざまなオンライン会議システムの中からThinkSmart Hub 500を選んだ理由として、『ベースのソフトウェアは、使い慣れたZoom系にしてほしい』という社内からの要望を受けたことがありました。また、ThinkPadを長く愛用している社員など、社内にレノボのファンが多いことも大きな要因となっています」と話します。

こうして導入されたThinkSmart Hub 500は、2020年の年明けとともに運用を開始しました。ウフル enebularプロダクトマーケティング ゼネラルマネージャーの山崎 亘氏は、「システム構築やカスタマイズは一切不要で、箱から出して電源とインターネットにつなぐだけで簡単に使い始めることができました。また、プリインストールされているZoom Roomsは、個人ではなく会議室に紐づけたライセンスを設定することが可能。このため会議室でシステムを立ち上げたままにしておけばよく、運用の手間もまったくかかりません」と話します。



株式会社ウフル CTO 古城篤氏



株式会社ウフルenebularプロダクトマーケティング ゼネラルマネージャー 山崎亘氏



ThinkSmart Hub 500はシステム構築やカスタマイズは一切不要で、箱から出して電源とインターネットにつなぐだけで簡単に使い始めることができました。日々の会議も非常にスムーズに開催することができて満足しています。

enebular プロダクトマーケティング
ゼネラルマネージャー
山崎 亘氏



より迅速な導入。最適化された設計。
第7世代インテル® i5 vPro™ プロセッサ搭載

そして何より、以前と比べて格段にスムーズかつスピーディーにオンライン会議を始められるようになりました。「いちいちアプリケーションを立ち上げて設定から始めなくても、操作パネルのボタンをタッチするだけで、すぐに会議を始めることができます。さらに360度集音マイクと高品質なスピーカーにより、会議室のどこからでもクリアな音声で会話ができます。おかげで限られた時間内で、密度の濃い議論ができるようになりました」と、坂本氏はThinkSmart Hub 500の導入効果を示します。



顧客やパートナーと日常的につながるチャンネルとしてセミナーなどのライブ配信での利用も拡大

導入から数か月を経た現在、ウフルはThinkSmart Hub 500を社内の会議だけでなく、社外とのコミュニケーションにも利用を拡大しています。

ウフルでは、IoTの開発・運用ツールであるenebularを使ったIoTのノウハウや使用例、知見などを共有する勉強会やセミナーを開催しています。これらでもThinkSmart Hub 500の活用を計画しています。

「現在は発表者をZoomミーティングでつないでライブ配信して

いますが、現場の手間をできるだけなくしてオペレーションを簡素化することが非常に重要なので、今後はThinkSmart Hub 500を役立てていきたいです」と山崎氏は話します。

実際、ウフルでは顧客やパートナーと日常的につながるチャンネルとしてオンラインを重視しており、こうしたライブ配信をさらに拡大していくという意向をもっています。

「昨今の新型コロナウイルスのパンデミックの影響を受けて、世間でもオンラインに移行するセミナーやフォーラムなどが増えていますが、実は当社の場合、それ以前からライブ配信に対するニーズは高まっていました。たとえば私が担当しているenebularのユーザーコミュニティでも、リアルな勉強会では平均30名くらいの参加者だったのが、完全オンラインにしたところ参加申し込みが100名以上に増えたケースもあります。オンライン会議と共にライブ配信もスタンダードなコミュニケーション手段として定着していくと思われます」と山崎氏は話します。

坂本氏も「今後も必要に応じてThinkSmart Hub 500の追加導入を進めつつ、さまざまなイベントやプロジェクトなどにも活用の幅を広げていきたいと考えています」と語っており、ウフルならではのサービスの可能性を広げるべく、オンラインによる場所と時間を超えたコミュニケーションの拡大を目指しています。



お電話やメールでのお問い合わせはこちら！

法人のお客様向け見積依頼
・ご購入相談窓口

▶ **0120-68-6200**
✉ hojin_jp@lenovo.com

受付時間：月曜日から金曜日9時から17時30分
(祝日および年末年始休業日を除く)

Lenovo、レノボ、レノボロゴ、ThinkCentre、ThinkPad、ThinkStation、ThinkServer、New World New Thinking、ThinkVantage、ThinkVision、ThinkPlus、TrackPoint、Rescue and Recovery、UltraNavは、Lenovo Corporationの商標。Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel Atom、Intel Atom Inside、Intel Core、Core Inside、Intel vPro、vPro Inside、Celeron、Celeron Inside、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、Xeon、Xeon Inside、Xeon Phi、UltraBookは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。他の会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標。

Lenovo

レノボ・ジャパン株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX

<http://www.lenovojp.com/business/>

より迅速な導入。最適化された設計。
第7世代インテル® i5 vPro™ プロセッサ搭載

